

令和2年度 第2回東海村高齢者福祉計画推進委員会 議事録

- ◆日時：令和2年9月8日（火）午後6時30分～午後8時
- ◆場所：東海村役場5階原子力視察研修室
- ◆出席者：【委員】薄井委員長，藤澤委員，土屋委員，山本委員，並木委員，上条委員，妹尾委員，齋藤委員，砂押委員，小池委員，三田委員，藤田委員，小野寺委員，朝岡委員，深谷委員，鹿志村委員
 【事務局】（高齢福祉課）佐藤課長，佐々木課長補佐，藤田副参事，三瓶係長，川上係長，前田係長，上田係長，（記録者）ヴァキリ，（福祉総務課）渡辺係長，（健康増進課）平野係長
- ◆欠席者：綿引委員

- 1 開 会
- 2 高齢福祉課長挨拶
- 3 委員長挨拶
- 4 議 題

（1） 第7期東海村高齢者福祉計画・介護保険事業計画における令和2年度事業取組内容とこれまでの実績について

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 資料1について説明 ○平成30年度からの実績値の掲載 ○アンケートからの自由意見 等 ※特に重点事業について説明 |
| 委員 | 【アンケートから（自由意見）】（P5） 自治会の未加入者が多くなっているが，それでも，家族の人数や若い人の引きこもり等，サービス従事者に把握してもらいたい。 について ⇒この文書の意味は？自治会に入らないけど冷たくしないという意味なのか？ |
| 事務局 | ⇒ 支え合いという村全体で広がっていけばよいのかなという思い。 なのではないか。 |
| 委員 | 【アンケートから（デマンドタクシーについて）】 ⇒アンケートを読んで，デマンドタクシーが足りない等の意見が多い。何か支援対策をしてもらえれば良いのでは。 |
| 事務局 | ⇒ デマンドタクシーの交通サービスは，担当課の方で改善する方向で動いているようである。現サービスにも限界があるので，地域で支え合いが |

| | |
|-----|---|
| | 出来る仕組みができるように考えていく，と担当の方では話していた。 |
| 委員 | <p>【家族レスパイト事業について】（P 1 0）</p> <p>⇒ レスパイトに関する意見が切実である。</p> |
| 事務局 | ⇒ 全ての方がレスパイト事業を利用できるわけではない（要支援 1・2 や要介護 1・2 等）。そのため，相談案件は幾つかあったが，要件等に合致しなかったため，利用に至らなかった。 |
| 委員 | ⇒ 施設が満室で利用できない，ということではないのか？ |
| 事務局 | <p>⇒ 満室で利用できなかったわけではない。</p> <p>今ある施設以外でも協定を結べるように今後も動いていく予定。</p> |
| 委員 | <p>【避難行動要支援者の避難支援】（P 8）</p> <p>⇒ 安心サポーターはみんな嫌がっている。ほかの方の面倒を見ることは大変である。高齢者ばかりの自治会もある。</p> |
| 事務局 | <p>⇒ 確かに，高齢者がたくさんいる地区もある。高齢者が高齢者を支援するのは大変である。安心サポーターがついていないところは，行政が動かなければならないが，マンパワーの問題等もあり限界がある。</p> <p>そのため，「共助」という意味でも地域の支えが不可欠となる。難しいところもあるが，ご理解いただきたい。</p> |
| 委員 | <p>【アンケートから（自由意見）】（P 1.）</p> <p>⇒ 健康寿命の延長には慶びを得られる仕事と 1 0 万円以上の収入が必要でその機会の付与（を希望） とあるが，どこか 1 0 万円以上稼げる仕事があるのか？</p> |
| 事務局 | ⇒ 現実的には難しい |
| 委員長 | <p>⇒ 本来の議題である 7 期の中間報告ということで質問。</p> <p>令和元年度からコロナ化で事業がままならない中，この年度末までに向けてこの事業は集めるのが現実ではなく継続が難しい，あるいはもっともっ</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>と人を集めてやる必要がある等，重点項目を重点に事務局から説明ほしい。 ただ数値が下がっている，というだけでは実際は何らかの動きをしていたとしても，それらが見えてこないと思う。</p> |
| 委員 | <p>【地域介護予防活動支援事業】（P 1） ⇒ サロンの活動も9月まで休んでいる。出来る範囲でアドバイス等頂けると活発になると思う（体力の低下，脳の活性化の低下を懸念）。</p> |
| 事務局 | <p>⇒ 総括して回答 ○ゾテリア等：本来なら活動を開始したいが，那珂医師会等との調整もあり，現在は様子を見ているところである。</p> |
| 委員長 | <p>⇒ これからのことも踏まえて現状把握が出来ないと，我々もピンとこない。情報収集して，委員の皆さんに提示してもらえればと思う。</p> |
| 事務局 | <p>⇒ 資料には新型コロナの影響も見越して数字を落としている。ただ，現実的でないところもあるかと思う。</p> |
| 委員長 | <p>⇒ 現状把握できているところとできていないところもあるので，把握して必要なところに道筋を示してあげるのが良いと思う。 実績はゼロだけど，こうして動いています。等 コロナ禍の現状は，今この時点でだれも予想できていなかったと思う。見越しての数字は良いのだが，そうした理由とか，現状を把握してこうした等の説明が必要かと思う。</p> |

（2） 第8期計画策定に向けた各種調査について

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>■調査結果報告書説明（青冊子） ■資料2 ■資料3 ■資料4</p> <p>昨年度末の65歳以上を対象に実施。ニーズ調査と在宅調査の結果報告。 ニーズ調査は要介護認定を受けていない方を対象とした。 在宅介護実態調査は，要介護認定を受けている方を対象としている。介護者の両立を支える為の調査である。</p> |
|-----|--|

| | |
|----------------------|--|
| | 要点毎に説明 |
| 委員長 | ⇒ 先ほどの第7期の中間報告とあわせて考えると、アンケートの答えとどうやって第8期に展開していきたい等あれば事務局から報告してほしい。 |
| 事務局 | ⇒ 村民の率直な意見だと思う。意見を活かして計画を作る際には参考にさせて頂きたい。これから説明する分析についてこれらを含めた上で、こういったサービスは必要、足りていない等と検討していきたい。 |
| 【資料2】【資料3】【資料4】 について | |
| 事務局 | 説明 |
| 委員長 | ⇒ 資料2の現状分析については、全国いろいろマッチングして近いものがあれば意義がある。ただ、県内は5自治体しかないの、ここで議論しても意味がない。あくまでも参考程度だと思うのであまりここで時間をかけない方がよい。 ⇒ アンケート結果を踏まえて議論することが望ましいので、かいつまんで説明してほしい。 |

(3) その他

| | |
|-----|---|
| 委員 | ⇒ 新型コロナの第3波があった時、今後のやり方はいかがか。ズームを使ったり等、そういうことは考えていないか？ |
| 事務局 | ⇒ 現段階では考えていない。確かにコロナの影響で会が持てないという状況になれば、事務局で協議した上でどうしていくか検討していきたいと思う。 他にご意見・ご質問があれば次回の会議までに頂ければと思う。 次回の会議は、10月頃を検討している。 |

5 閉 会

〈配布資料〉

- ・ 次第
- ・ 差し替え資料